

仙台市 X-TECH イノベーション・エコシステム形成促進事業事務局業務
に対する質問回答

令和 2 年 6 月 24 日

仙台市産業振興課

No.	質問	回答
1	本プログラム（新規事業創造、事業共創）の参加対象企業において、「市内 IT 企業等」と仕様書に明記されておりますが、仙台市内に本社が所在する企業等が対象であり、他県に本社が所在し、仙台市内にはその支店、営業所、開発拠点が所在する企業は対象に含まれませんでしょうか。また、新規事業創造プログラムでは、「市内 IT 企業等を対象に」とありますが、任意組合、個人事業主などの法人格を有さない者も対象となりますでしょうか。	仙台市内 IT 企業等の参加を想定していますが、他の地域からも本プログラムへの参加が可能です。また、新規事業創造プログラムについては、任意組合及び個人事業主等の法人格を有さない者も参加対象となります。
2	新規事業創造プログラム及び事業共創プログラムにおいて、プログラム採択者数に上限・下限など制限ありますでしょうか。	両プログラムにおいて、採択者数の上限及び下限の制限はございません。
3	事業共創プログラムにおいて、仕様書の「支援する地域 IT 企業等に対し、600 万円の開発支援金を事業費から支払う」とありますが、本プログラム採択企業（全採択企業）に係る開発支援金の総額と理解してよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4	面接審査において、仕様書では「提出した企画提案書をもとに口頭にて説明」とありますが、提出した企画提案書より抜粋・要約したもの準備し、プレゼンテーション時に使用することは可能でしょうか。	原則として提出した企画提案書を利用して説明していただくことを想定しておりますが、企画提案書の内容と齟齬のない形で抜粋・要約した資料を利用して説明することも可能とします。
5	仕様書 3(2)イ②にございます、本プログラムにおいて支援する地域 IT 企業等に対する開発支援金は一企業当たり 600 万円でしょうか。総額 600 万円を複数企業に分配する想定でしょうか。	総額 600 万円を複数企業に分配することを想定します。

6	<p>仕様書 3(2)イ②にございます、本プログラムにおいて支援する地域 IT 企業等はどのように選定される想定でしょうか。同箇所①や③の企業とは別という認識でありますでしょうか。</p>	<p>「新しい生活様式」に関連する複数のテーマを設定し、当該テーマに関わるソリューションのアイデアを公募にて募集したうえで、一定の審査を経て選定することを想定します。また、「同箇所①や③の企業とは別という認識」については、お見込みのとおりです。</p>
7	<p>仕様書 3(2)イ③にございます、本プログラム成果を幅広く PR する機会を設ける、についてですがこれは市の取り組みのプロモーションか、採択された 6 事業のプロモーションか、どちらの意味合いが強いですでしょうか。</p>	<p>双方の観点での企画を期待します。</p>
8	<p>過年度受託事業者様との連携について、仕様書 3(2)イ③に記載がありますが、同 3(1)の「仙台市 X TECH イノベーション・エコシステム形成促進事業」全体の設計・管理等については、前事業者との連続性を考慮する必要や踏襲すべきポイントがあれば教えていただけますでしょうか。</p>	<p>「仙台市 X-TECH イノベーション・エコシステム形成促進事業」全体の設計・管理等については、過年度実施した事業等を踏まえつつ、本市における「X-TECH イノベーション・エコシステム」の形成がさらに加速化されるよう、自由に提案いただければと思います。なお、受託候補者となった場合には、改めて本市と協議・調整のうえ、全体の設計・管理等を含めた業務内容を決定します。</p>
9	<p>再委託/他社と協同でのご提案は可能でしょうか。(情報発信施策の実行をパートナー企業に委託する等)</p>	<p>「仙台市 X-TECH イノベーション・エコシステム形成促進事業事務局業務委託先募集要項」の 10(2)に記載のとおり、業務を効率的に行ううえで必要と思われる業務については、市と協議のうえ、業務の一部を委託することが可能です。</p>